

整理番号 28-23  
補助事業名 平成28年度 航空機工業の国際標準化推進に関する補助事業  
補助事業者名 一般社団法人 日本航空宇宙工業会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

航空機の規格は、デファクト規格（事実上の規格：ボーイングやエアバスのルールが事実上標準として使われている）が中心だが、ISO（国際標準機構）やIEC（国際電気標準会議）を活用して国際的統一を図ろうとする機運が高まっている。そこで、我が国が技術を活かせる分野の国際会議に参画し、日本発の国際規格の実現を目指すとともに他国の提案に我が国の意見を織り込めるよう活動する。また、国際会議で最新情報を入手し国内関係者に展開する。本活動を通じて我が国の航空機工業の技術力向上や国際競争力の強化を図り、もって機械工業の振興に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ① 国際会議への参画

- ・ ISO/TC20（航空機及び宇宙機）国際会議  
平成28年 10月18日～23日、モスクワ（ロシア）  
国内委員会委員長以下2名が参加



ISO/TC20（航空機及び宇宙機）国際会議風景（モスクワ／ロシア）

- ・ ISO/TC20/SC1（航空宇宙電気系統の要求事項）国際会議分科会  
平成28年 11月19日～25日、ウェリントン（ニュージーランド）  
JISC 1名と国内委員会委員長以下6名が参加



ISO/TC20/SC1（航空宇宙電気系統の要求事項） 国際会議風景（ウェリントン／ニュージーランド）

- ・ ISO/TC20/SC10（航空宇宙流体系統及び構成部分）国際会議分科会  
平成28年 10月25日～27日、キングスポート（米国）  
国内委員会委員長が参加
- ・ ISO/TC20/SC16（無人航空機システム）国際会議分科会  
平成28年 6月27日～29日、北京（中国）  
国内委員会委員長以下2名が参加

## ② SJAC委員会等の開催及び投票件数

- ・ ISO/TC20（航空機及び宇宙機）  
国内委員会を4回開催（書面審議1回を含む）  
規格投票 5件
- ・ ISO/TC20/SC1（航空宇宙電気系統の要求事項）  
国内委員会を3回開催  
規格投票 25件

- ・ ISO/TC20/SC9（航空貨物及び地上機材）  
国内委員会を3回開催  
規格投票 20件
- ・ ISO/TC20/SC10（航空宇宙流体系統及び構成部分）  
国内委員会を3回開催  
規格投票 21件
- ・ ISO/TC20/SC16（無人航空機システム）  
規格投票 4件
- ・ IEC/TC107（航空電子部品のプロセスマネジメント）  
国内委員会を3回開催  
規格投票 5件

### ③ SJAC会報誌による広報

- ・ 航空と宇宙 平成28年12月号 「ISO/TC20「航空機及び宇宙機」第50回モスクワ国際会議報告」

(URL) <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/kaihou/201612/20161210.pdf>

- ・ 航空と宇宙 平成28年12月号 「ISO/TC20/SC10「航空宇宙流体系統及び構成部分」第42回国際会議報告」

(URL) <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/kaihou/201612/20161211.pdf>

- ・ 航空と宇宙 平成29年1月号 「ISO/TC20/SC1「航空宇宙電気系統」第40回ウェリントン国際会議報告」

(URL) <http://www.sjac.or.jp/common/pdf/kaihou/201701/20170113.pdf>

## 2 予想される事業実施効果

国際標準化活動において我が国の優位が確保できるように、あるいは不利とならないようにする為に、継続的な国際委員会活動への参加が必要である。具体的な活動としては、国際回答原案作成、投票への対応、継続的な国際会議の出席などが挙げられる。特に航空機分野では、我が国は後発の立場であることもあり、積極的な活動参加の姿勢を示して手順を踏んで主張しないと提案が採用され難い面があるので、継続的かつ積極的な活動が求められている。

一部の中止・延期された会議を除き、ISO/TC20及び関連SCの国際会議に出席するとともに、80件の投票活動を実施行うことができおり、前述の活動を十分実施できたと考える。

特に、日本発の国際規格提案であるLED前照灯（タキシーライト）関係2件の規格案について、「LED前照灯の試験方法の標準化」がDIS（国際規格原案）投票で承認されるとともに、新規提案した「LED前照灯の設計ガイドライン」に規格化に必須なエキスパート5ヶ国を確保できたなど、それぞれ国際規格実現に向けて着実に進捗した。また、今後重要となると考えられる「大電力半導体遮断器」の新規規格案についてアピールできた。

### 3 補助事業に係る成果物

なし

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人 日本航空宇宙工業会（ニホンコウクウウチュウコウギョウカイ）

住所： 〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目1番14号

代表者： 会長 吉永 泰之（ヨシナガ ヤスユキ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 部長 西出 重人（ニシデ シゲト）

電話番号： 03-3585-0511

F A X : 03-3585-0541

E-mail : shigeto.nishide@sjac.or.jp

URL : <http://www.sjac.or.jp>